富山県立中央病院
やさしさ・信頼・安心

地域連携室だより

令和5年4月号
No.250

〒930-8550　富山市西長江2-2-78 | TEL 076 (424) 1531 | https://www.tch.pref.toyama.jp/

陽春の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力いただき感謝いたします。
今月の掲載は、整形外科、眼科、呼吸ケアチームの紹介です。

総合地域連携部長あいさつ

医療局長・消化器内科部長・総合地域連携部長　酒井　明人

平素より当院の総合地域連携部に格別なご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症が5月の連休明けより法律上の扱いが2類から5類となる予定です。やっと元の状況に戻るのですがウイルスが根絶された訳では無く、当院は引き続き感染防止に留意しつつ高度急性期医療、高度ながん診療に継続して取り組み、県民の皆様の期待に応えていきます。

本年度も引き続き地域連携室長は丸山美知郎内科部長、総合地域連携部長は私、酒井明人が担当します。地域連携室は丸山美知郎部長、森川朋子主幹以下29名で、入退院支援センターは高長雅美看護部長、平川しのぶ師長以下23名で対応させていただきます。当院では総合地域連携部を重要部門と位置づけ増員しました。地域連携室では、地域の先生や医療関係者の方々との連携を推進するため、紹介患者さんの予約受付、カルテ参照、逆紹介や在宅療養の支援、セカンドオピニオン外来の窓口等を行っています。入退院支援センターでは、入院患者さんの情報を入院前に把握し、家族背景や合併症などの問題把握に早期に着手し、安心して退院、転院ができることを目的としております。

富山県全体の医療の向上のためにも地域の先生方との連携をめざしスタッフ一同取り組んでまいりますので、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

診療科の紹介　整形外科

整形外科スタッフ
後列左より
山本医長、河合燦（あきら）医師、河合慈（めぐむ）医師、金森研修医、
大村看護師、中野副主幹
前列左より
笹川部長、丸箸部長、香川部長、相川医長

外来受診表

	月	火	水	木	金
1診（初診）	山本（手）	相川（足）	笹川（脊椎）	香川（股関節）	丸箸（スポーツ・関節）
2診（初診）	香川（股関節）	笹川（脊椎）	丸箸（スポーツ・関節）	相川（足）	山本（手）
3診（再診）	河合燦	河合燦	河合慈	山本	香川
5診（再診）		丸箸			

◆診療体制

日頃より病診連携にご協力賜り誠に有難うございます。富山県立中央病院の整形外科は令和５年４月現在、丸箸兆延部長、笹川武史部長、香川桂部長、相川敬男医長、山本大樹医長、河合燦医員、河合慈医員の7人体制で外来診療、入院診療、救急診療、手術にあたっています。整形外科は「骨」ばかりでなく「運動器」を主に診察・治療を行っています。「運動器（locomotive organs）」とは骨格、関節、靱帯、筋肉や脊髄・神経を含む身体の運動を行う器官を意味する用語です。当科では多岐にわたる運動器の疾患に対して各々の専門性を生かし、質の高い治療を心がけています。他の診療科と同様に整形外科でも専門分化が進み、関節、スポーツ、脊椎脊髄、足の外科、手外科など担当が細分化してきており、曜日別にそれぞれの医師が専門分野を中心に診療を行っております。専門にのみとらわれないよう心掛けてはおりますが、手術を必要として受診される患者さんのご負担を軽減するため、紹介の際にはできるだけ各専門分野の医師の初診日に地域連携室を通してご予約いただければ幸いです。また外来診療は完全予約制となっており、紹介状があっても予約なしで受診された場合には患者さんの待ち時間が長くなる場合や後日の予約をとってお帰りいただく場合があり、大変ご迷惑をおかけしております。予約せずに受診される際はその旨をお伝えして頂ければ幸いです。

以下に各医師の専門分野を紹介します。

スポーツ、関節（肩・膝）　：丸箸兆延
脊椎・脊髄　：笹川武史
股関節・外傷　：香川　桂
足の外科（足部・足関節）　：相川敬男
手外科、関節（肘・手）　：山本大樹
外傷、一般　：河合　燦、河合　慈

◆診療内容

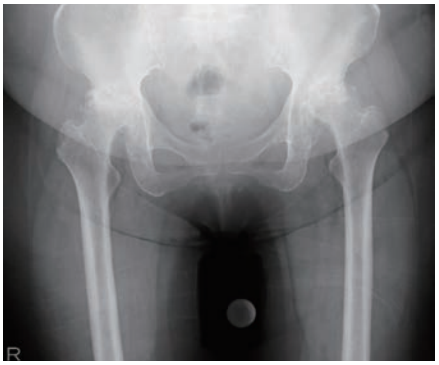
外来診療のほか年間約 1400 件の手術を行っています。さらに、富山市内の整形外科医を主とした、運動器疾患を扱う先生方との勉強会などを開催するなど、紹介先の先生方との顔の見える関係を大切にし、手術症例や治療にお困りの症例などを気軽にご紹介いただけますように連携しております。今後もこのような連携を継続できるようにきめ細かな診察や治療を行いたいと考えています。また、各学会、研修会、セミナーなどに積極的に参加することで、専門的な知識や手術手技の習得に努めています。

◆最近の話題

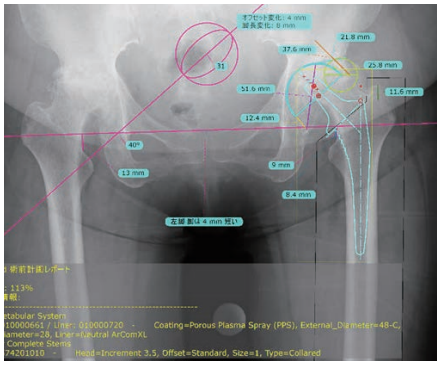
今回は当科における人工股関節置換術について紹介させていただきます。人工股関節置換術は、股関節の変形や破壊による疼痛が強い方、粉砕やずれが大きい股関節骨折を受傷された方に行われる手術です。長年当科の股関節外科を築き上げてこられた中村琢哉先生が退職され、現在香川が前側方アプローチ小侵襲人工股関節置換術を踏襲して行っています。この手術法の長所は、術後の回復が早くまた脱臼の可能性が低いということです。筋肉を切らずに筋肉の隙間から股関節に進入するため侵襲が少なく、当科では術当日から離床・起立リハビリを開始しています。小侵襲手術・早期離床を行うことで、下肢外傷・手術後の合併症で特に注意が必要な深部静脈血栓症・肺血栓塞栓症の発生を抑えることができます。脱臼しにくい人工股関節にするためには、筋肉を切らない進入法を行うだけでなく、脱臼しない角度にインプラントを設置・挿入することが何より大切になります。当科では手術前にCTデータを利用したコンピューターによる3次元での術前計画を必ず立てます。レントゲンによる2次元の計画と異なり、患者さん一人ひとりの骨の形や捻れ具合が手術前に詳細にわかります。個々の患者さんに最も適した人工関節のサイズや種類を選択することが可能で、姿勢や骨盤の傾きに合わせてインプラントの予定設置角度を微調整することもできます。このように術前にあらかじめコンピューター上でシミュレーションすることで、日常生活動作で必要な股関節運動（しゃがみこむ、正座する、浴槽をまたぐなど）を行っても脱臼しにくいことを確認できます。また、どんなに入念な下準備を行っても、それを実際の手術で実現できなければ意味がありません。これまで以上により正確な角度でインプラントを設置できるように、当科では昨年からポータブルナビゲーションの使用を導入しています。専用スマートフォン画面に実際の人工関節の設置角度が表示されるため、術前計画通りにインプラントを設置できているか手術中に確認することができます。

このように、筋肉損傷量の少ない手術法と正確なインプラント設置を行うことで、術後の回復を早めてかつ患者さんに安心して動いて頂けることが可能となります。おおよその方が術後3～4日で杖なし歩行や階段昇降が可能となり、術後5日目で自宅へ退院されています。中には退院の翌日からお仕事に復帰される方もおられます。術後の禁止動作は特になく、軽いスポーツも許可しています。長年抱えてきた辛い痛みから解放され、より人生を楽しんで頂けるように、少しでもお手伝いができましたら幸いです。今後ともよろしくお願い申し上げます。

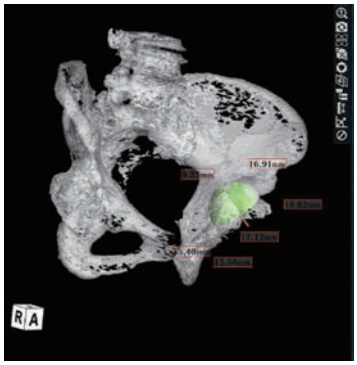
（文責　香川）



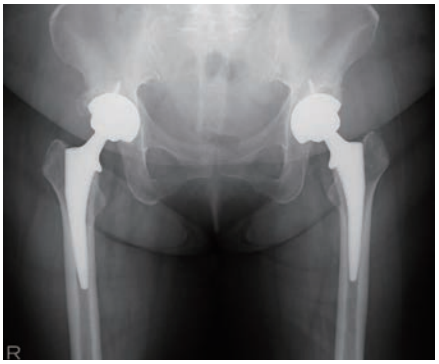
両変形性股関節症末期　術前レントゲン



2D 術前計画

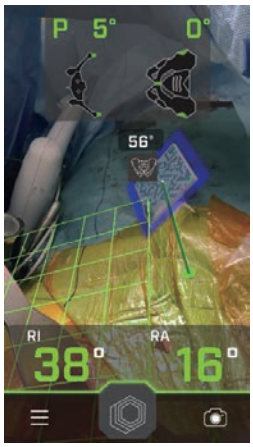


3D 術前計画



両側人工股関節置換術後レントゲン

手術風景



ポータブルナビゲーション
（専用スマートフォン）画面

眼科のご案内

専門領域と治療内容の特徴

急性期病院の眼科として、網膜・硝子体疾患、緑内障、白内障の手術を主に多岐に及ぶ手術に取り組んでいます。また、ぶどう膜炎、加齢黄斑変性症、糖尿病網膜症、網膜静脈閉塞症の診断、治療にも対応し、抗VEGF抗体の硝子体内注射を多数行っております。また、眼科疾患は他の領域にまたがっていることが多く、各専門領域の科と連携して治療を行っております。

近年、当院では眼科医師を増員し、急患等にも柔軟に対応できるように院内体制を整備しております。また、若手医師の診断能力向上、白内障や硝子体手術の習得に向けての教育指導にも重点を置いています。

医師紹介

経験豊富なスタッフが万全な体制で治療をサポート

副医長・診療科代表医師

西野（にしの）　翼（つばさ）

【（患者さんに向けた）一言】
・丁寧な診療を心がけております
【自身の専門性（手技他）アピール】
・角結膜、網膜硝子体
【専門医資格】
医学博士、日本眼科学会専門医、視覚障害者用補装具適合判定医

副医長

満保（まんぼ）　祐己（ゆうき）

【（患者さんに向けた）一言】
・丁寧な仕事を心がけております
【自身の専門性（手技他）アピール】
・緑内障
【専門医資格】
日本眼科学会専門医、医学博士

医師

狩野（かの）　愛佳（あいか）

【（患者さんに向けた）一言】
・分かりやすい説明を心がけています
【自身の専門性（手技他）アピール】
・白内障
【専門医資格】
日本眼科学会専門医

医師

西村（にしむら）　俊亮（しゅんすけ）

【（患者さんに向けた）一言】
・丁寧な説明を心がけております
【自身の専門性（手技他）アピール】
・眼科一般
【専門医資格】
日本眼科学会員

外来診療担当表

	月	火	水	木	金
初診	満保	満保	西野	西野	狩野
1再診	西野	西野	西野	西野	西野
2再診	狩野	狩野	狩野	狩野	狩野
3再診	満保	満保	満保	満保	満保
5再診	西村	西村	西村	西村	西村

呼吸ケアチームのご紹介

新生児集中ケア特定認定看護師　林　美智子

呼吸ケアチームは、麻酔科医、呼吸器内科医、理学療法士、臨床工学技士、看護師などの多職種で構成されたチームです。人工呼吸器を装着しておられる患者さんの、より良い人工呼吸管理と人工呼吸器からの早期離脱を目指し、毎週火曜日に回診を行っています。また、気切カニューレの交換に関する看護師特定行為研修を終了した看護師が2023年3月末現在で6名おり、気管カニューレを使用しておられる入院患者さんの、定期交換も行っています。

回診では、呼吸器の設定調整だけではなく、呼吸を楽にするためのポジショニングやリハビリテーション、口腔ケアなど、ケアや観察についてのアドバイスも行っています。令和4年度は、17名の患者さんに回診を行っており、そのうち5名が人工呼吸器を離脱しています。また、のべ53回の気管カニューレの交換を行いました。

また、呼吸ケアチームが主催する研修会も年1回企画しており、令和4年度は「体位管理（ポジショニング）による肺炎・褥瘡予防へのアプローチ」と題した研修会を開催し、多くの職員に参加して頂きました。

最近は、自宅療養を希望され、人工呼吸器を装着したまま退院される患者さんも増えてきており、患者さんとそのご家族の退院に向けたサポートも、病棟スタッフと連携して行っています。患者さんが在宅医療、自宅療養に移行される際には、地域のサポートが不可欠となりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

お知らせ

1 連携談話会・症例検討会のご案内

5月開催予定

★中央病院病診連携談話会
日 時：令和5年5月8日（月）19時から
場 所：富山県立中央病院　5階ホール

★第167回 富山県立中央病院消化器キャンサーボード
日 時：令和5年5月11日（木）17時から
場 所：富山県立中央病院　5階ホール

富山県皮膚科病診連携症例検討会（二木会）
日 時：令和5年5月11日（木）19時から
場 所：富山県立中央病院　中央病棟B 1階会議室

★富山県立中央病院がんセンター部キャンサーボード
日 時：令和5年5月15日（月）18時30分から
場 所：富山県立中央病院　5階ホール

胸部レントゲンカンファレンス
日 時：令和5年5月18日（木）19時から
場 所：富山県立中央病院　中央病棟B 1階会議室

★糖尿病療養指導のための講習会
日 時：令和5年5月18日（木）17時から
場 所：富山県立中央病院　5階ホール

★第122回 漢方症例検討会
日 時：令和5年5月19日（金）19時から
場 所：富山県立中央病院　中央病棟B 1階会議室

呼吸器キャンサーボード
日 時：令和5年5月 2、9、16、23、30日（火）
16時30分から
場 所：富山県立中央病院　中央病棟B 1階会議室

6月開催予定

★第168回 富山県立中央病院消化器キャンサーボード
日 時：令和5年6月1日（木）17時から
場 所：富山県立中央病院　5階ホール

富山県皮膚科病診連携症例検討会（二木会）
日 時：令和5年6月8日（木）19時から
場 所：富山県立中央病院　中央病棟B 1階会議室

★中央病院病診連携談話会
日 時：令和5年6月12日（月）19時から
場 所：富山県立中央病院　5階ホール

胸部レントゲンカンファレンス
日 時：令和5年6月15日（木）19時から
場 所：富山県立中央病院　中央病棟B 1階会議室

呼吸器キャンサーボード
日 時：令和5年6月 6、13、20、27日（火）
16時30分から
場 所：富山県立中央病院　中央病棟B 1階会議室

★…医療機関スタッフの方々の公開学習の場としています。
お気軽にご参加ください。

換気、手指消毒、ソーシャルディスタンス確保、
環境整備を徹底して実施いたします。

2 5月の外来診療に関する医師不在日

科 名	医 師 名	不 在 日
内分泌・代謝内科	吉澤医師	11日(木)、12日(金)
精　神　科	野原医師	25日(木)
泌 尿 器 科	島（崇）医師	11日(木)、25日(木)、29日(月)
	武澤医師	29日(月)
眼　科	西野医師	10日(水)、30日(火)
歯科口腔外科	小島歯科医師	22日(月)
	倉部歯科医師	15日(月)
放射線治療科	豊嶋医師	11日(木)

※不在日につきましては、代わりの医師が対応いたします。

編集後記

朝日町舟川四重奏

今年は桜の開花が早く、3月の終わりには満開になりました。チューリップは色鮮やかに咲き誇り、見ていると気持ちが明るくなります。この時期は、山菜採りやタケノコ掘りをして、採る楽しみと食べる楽しみを堪能しています。

今年度より、地域連携室の師長として異動いたしました森川朋子です。より一層、円滑な地域連携に取り組んでいきたいと思いますので、ご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

（地域連携室　森川）

「地域連携室だより」の送付を希望されない場合は
下記までご連絡下さい。

富山県立中央病院
地域連携室
○代表電話　076（424）1531／内線3177
○予約専用　076（491）7160
○FAX　076（491）7109

がん診療に関する相談支援センター
ホームページアドレス　https://www.tch.pref.toyama.jp/
地域連携室（医療機関向け）電話076－424－1531／内線3177
メールアドレス　chiikirenkei@pref.toyama.lg.jp
医療相談室（患者・ご家族向け）電話076－424－1531／内線9130・9307
メールアドレス　kango@pref.toyama.lg.jp